島根学習センター概要



令和８年１０月

放送大学 島根学習センター

目　次

放送大学及び島根学習センターの沿革　・・・・　1

放送大学設立の趣旨・目的　・・・・　2

島根学習センターの主な事業・活動

・面接授業　・・・・　3

・公開講演会　・・・・　4

・入学説明会・履修相談会　・・・・　5

・客員教員による学習相談　・・・・　5

・客員教員によるゼミ　・・・・　6

・サークル活動　・・・・　6

島根学習センター令和8年度第2学期の学生現況

・学生数の推移　・・・・　7

・履修科目の状況　・・・・　8

・教養学部の状況　・・・・　9～10

・大学院の状況　・・・・　10

・卒業生、修了生の推移　・・・・　11

・市町村別在籍者数　・・・・　12～13

※表紙写真：2026 年度第 1 学期放送大学島根学習センター面接授業
【水中の微小生物の採集と観察】の様子

放送大学及び島根学習センターの沿革

昭和	56 (1981) 年	6 月	放送大学学園法公布・施行
		7 月	放送大学学園設立
	58 (1983) 年	4 月	放送大学設置
	59 (1984) 年	10 月	放送局免許(東京局)　放送局免許(前橋局)
	60 (1985) 年	4 月	放送による授業開始
			学習センター(群馬、埼玉、千葉、東京第一、東京第二、神奈川)学生受入開始
平成	元 (1989) 年	4 月	第1回卒業式
	8 (1996) 年	4 月	島根地域学習センター準備室設置(施設面積367㎡)
		6 月	島根地域学習センター事務所開き
		7 月	第81回放送大学公開講演会
		9 月	島根地域学習センター開所式
		10 月	島根地域学習センター学生受入開始
	9 (1997) 年	10 月	委託放送業務認定(CSデジタル放送)
	10 (1998) 年	1 月	CSデジタル放送による全国放送開始
		4 月	「島根地域学習センター」から「島根学習センター」に改組
		10 月	全国の学習センターで全科履修生の受入開始
	11 (1999) 年	6 月	面接授業(集中型)を開設
		9 月	島根学習センター所属の全科履修生から初の卒業生
		10 月	面接授業(土日型)を開設
		12 月	島根大学と単位互換協定締結
	12 (2000) 年	5 月	センター外再視聴施設(いわみーる3階放送大学浜田コーナー)設置
	13 (2001) 年	3 月	島根医科大学と単位互換協定締結
		4 月	放送大学大学院設置
			施設拡充(3階108㎡　合計475㎡)
		11 月	第122回放送大学公開講演会
	14 (2002) 年	4 月	大学院【文化科学研究科】学生受入開始
	15 (2003) 年	3 月	第1回島根学習センター文化祭「私が楽しんでいること」展
	16 (2004) 年	3 月	島根学習センター所属の修士全科生から初の修了生
	17 (2005) 年	10 月	センター外再視聴施設(益田市中央公民館2階放送大学益田コーナー)設置
	18 (2006) 年	9 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市民学習センター内に移転
		10 月	島根学習センター開設10周年記念講演会
	19 (2007) 年	6 月	島根県立大学と単位互換協定締結
	21 (2009) 年	2 月	島根大学との双方向単位互換協定書覚書締結
	23 (2011) 年	10 月	BSデジタル放送開始
			島根学習センター開設15周年記念事業
	24 (2012) 年	3 月	CSデジタル放送終了
		10 月	古事記編纂1300年を記念して学術講演会開催
	25 (2013) 年	4 月	放送大学島根同窓会が設立
		4 月	教養学部情報コース及び大学院情報学プログラムの設置
		10 月	放送大学30周年記念講演会
	26 (2014) 年	1 月	出雲コンピュータ専門学校と連携協力に関する覚書締結
		4 月	放送大学大学院博士後期課程設置
	27 (2015) 年	4 月	オンライン授業配信開始
	28 (2016) 年	4 月	カリキュラム改正
		11 月	島根学習センター開設20周年記念事業
	30 (2018) 年	4 月	島根学習センター図書視聴室にWi—Fi環境整備
令和	元 (2019) 年	5 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市立図書館内に移転
	2 (2020) 年	3 月	島根県立大学大学院と単位互換協定締結
	3 (2021) 年	11 月	島根学習センター開設25周年記念事業
	4 (2022) 年	1 月	島根県立大学と双方向単位互換協定書覚書締結
	5 (2023) 年	10 月	放送大学40周年記念式典・シンポジウム
	8 (2026) 年	7 月	学校法人益田永島学園 明誠高等学校との連携協力協定覚書締結

放送大学設立の趣旨・目的

放送大学は、テレビ・ラジオ放送による大学教育の普及発達を図ることを趣旨として設立された大学で、その具体的な目的は、次のとおりです。

1　生涯学習機関として、広く社会人等に大学教育の機会を提供する
2　高等学校卒業者等に対し、柔軟かつ流動的な大学進学の機会を提供する
3　既存の大学との連携協力等による我が国の大学教育の改善へ貢献する

学生の種類

【教養学部】

学 生 種		在学期間
全 科 履 修 生	卒業（学位取得）を目指す学生等	4年～最長10年
選 科 履 修 生	希望する科目を履修する学生	1年
科 目 履 修 生		半年
集中科目履修生	「司書教諭資格取得に資する科目」を履修する学生	3か月 （7 月～9 月）

【大学院文化科学研究科】

・修士課程

学 生 種		在学期間
修 士 全 科 生	修士（学術）の学位取得を目指す学生	2年～最長5年
修 士 選 科 生	学習・研究したい科目を履修する学生	1年
修 士 科 目 生		半年

・博士後期課程

学 生 種		在学期間
博 士 全 科 生	博士（学術）の学位取得を目指す学生	3年～最長8年

学習センター

現在、全国都道府県に57カ所の学習センターやサテライトスペースが設置され、放送大学の学生サービスの拠点となっています。これらの施設には、放送授業番組を視聴できる再視聴室、講義室、学生談話室などがあります。

学習センターの役割
1. 放送授業の再視聴
2. 単位認定試験の実施
3. 面接授業の開講
4. 放送授業（DVD・CD）、図書の閲覧
5. 学習相談の実施
6. サークル活動や交流

島根学習センター　主な事業・活動

◆面接授業　　令和7年度第2学期（実績）

開催場所は島根学習センター（※印は別会場）

科目区分		科目名	担当講師	日　　程
基盤	外国語	韓国の文化に触れてみよう！	林 河運	10 月 25 日(土)・26 日(日)
導入	社会と産業	はじめて学ぶ社会学の世界	猿渡 壮	12 月 13 日(土)・14 日(日)
専門	生活と福祉	実習で学ぶ食品学の最新動向	鶴永 陽子	10 月 18 日(土)・19 日(日)(※2)
		視覚で繙く障害の特性理解と支援	内山 仁志	11 月 15 日(土)・16 日(日)
	心理と教育	心理カウンセリング基礎演習	中島 正雄	11 月 1 日(土)・2 日(日)
		事実から読む作曲家の音楽思考	河添 達也	10 月 25 日(土)・26 日(日)
		心理学実験2	村瀬 俊樹	11 月 29 日(土)・11 月 30 日(日)
	社会と産業	くらしのなかの行政法	永松 正則	12 月 20 日(土)・12 月 21 日(日)
		ジェンダー論	中村 圭	12 月 13 日(土)・14 日(日)(※1)
	人間と文化	江戸時代の松江	小林 准士	11 月 29 日(土)・30 日(日)
		天変地異の文化史	杉 岳志	1 月 10 日(土)・11 日(日)
		朝鮮半島の考古学（先史・古代）	平郡 達哉	11 月 15 日(土)・16 日(日)
	自然と環境	初歩からの機械学習	小俣 光司	11 月 8 日(土)・9 日(日)

（※1）いわみーる（浜田市）
（※2）いきいきプラザ島根（松江市）



「石見銀山の遺跡とその歴史」での
銀の採集の様子

◆面接授業　　令和8年度第1学期（実績）

開催場所は島根学習センター（※印は別会場）

科目区分		科目名	担当講師	日　　程
基盤	外国語	小泉八雲と松江	宮澤 文雄	6 月　6 日(土)・6 月　7 日(日)
導入	人間と文化	日本神話と海外神話	山村 桃子	5 月　9 日(土)・5 月 10 日(日)
専門	生活と福祉	認知症の基礎知識とケア	長濱 道治	4 月 18 日(土)・4 月 19 日(日)
		ヤングケアラー概論	宮本 恭子	6 月 20 日(土)・6 月 21 日(日)
		栄養管理について学ぼう！	澤 幸子	7 月　4 日(土)・7 月　5 日(日)
	心理と教育	社会心理学	豊島 彩	5 月 16 日(土)・5 月 17 日(日)
	社会と産業	建築遺産の空間学 2	千代 章一郎	5 月 30 日(土)・5 月 31 日(日)
	人間と文化	島根の神楽を学ぶ	中野 洋平	5 月 16 日(土)・5 月 17 日(日)
		石見銀山の遺跡とその歴史	遠藤 浩巳	6 月 13 日(土)（※3） 6 月 14 日(日)（※3）
	自然と環境	活断層がもたらす災いと恵み	向吉 秀樹	4 月 25 日(土)・4 月 26 日(日)
		水中の微小生物の採集と観察	大谷 修司	6 月 20 日(土) 6 月 21 日(日)（※4）

（※3）石見銀山世界遺産センター（大田市）
（※4）秋鹿なぎさ公園（松江市）

◆面接授業　　令和8年度第2学期（予定）　　開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日　　程
導入	自然と環境	教養としての化学入門	橋本　健朗	10 月 17 日(土)･10 月 18 日(日)
専門	生活と福祉	人体発生学	橋本　龍樹	10 月 24 日(土)･10 月 25 日(日)
	心理と教育	心理学実験3	源　健宏	11 月 7 日(土)･11 月 8 日(日)
		発達障害の臨床心理学	山中　智央	12 月 19 日(土)･12 月 20 日(日)
	社会と産業	著作権法の基礎	井上　由里子	10 月 31 日(土)･11 月 1 日(日)
		アメリカの今と私たち	小畑　由里	11 月 21 日(土)･11 月 22 日(日)
	人間と文化	神々が集う　出雲神在祭	品川　知彦	10 月 31 日(土)･11 月 1 日(日)
		戦争の歴史と記憶	前田　しほ	11 月 28 日(土)･11 月 29 日(日)
		道徳的な正しさは相対的か？	田中　一馬	12 月 12 日(土)･12 月 13 日(日)
		近世の出版文化	田中　則雄	12 月 19 日(土)･12 月 20 日(日)
	自然と環境	ポスト SDGsへ向けて	松本　一郎	11 月 28 日(土)･11 月 29 日(日)
		手を動かして学ぶ音と光	塚田　真也	12 月 12 日(土)･12 月 13 日(日)

◆公開講演会（令和8年度）

県内各地で、県民向けに1時間半程度の公開講演会を行っています。

●「水中の微小な生物の採集と顕微鏡観察」
講師　大谷　修司　氏　（放送大学島根学習センター客員教授、島根大学名誉教授）
5月23日（土）　14:00～15:30
出雲科学館　実験室2　**9名参加**



●「夏目漱石の世界」
講師　武田　信明　氏　（放送大学島根学習センター客員教授、島根大学名誉教授）
7月25日（土）　14:00～15:30
隠岐の島町図書館　研修室　**26名参加**



●「カフカの短編小説を読む」
講師　山崎　泰孝　氏　（放送大学島根学習センター客員准教授、島根大学准教授）
8月8日（土）　14:00～15:30
平田学習館視聴覚ホール　**22名参加**



●「世界の図書館建築」
講師　千代 章一郎　氏　（放送大学島根学習センター客員教授、島根大学教授）
9月5日（土）　14:00～15:30
島根県立図書館　1階集会室　**18名参加**



●「南極の生物と生育環境」
講師　大谷 修司　氏　（放送大学島根学習センター客員教授、島根大学名誉教授）
10月3日（土）　14:00～15:30
県立西部社会教育研修センター　302 研修室　**16名参加**
10月4日（日）　10:30～12:00
益田市立図書館視聴覚室　**19名参加**



●「なぜ『あたりまえ』が通じないのか？：自分と他人のズレに気づくヒント」
講師　村瀬 俊樹　氏　（放送大学島根学習センター客員教授、島根大学名誉教授）
10月18日（日）　14:00～15:30
島根県立図書館　1階集会室　**28名参加**



●「医療現場の英語、サッカーの英語」
講師　田中 芳文　氏
（放送大学島根学習センター客員教授、
島根県立大学名誉教授）
11月7日（土）　14:00～15:30　出雲市役所くにびき大ホール

●「安来の両墓制と通過儀礼の現在」
講師　出口　顕　氏
（放送大学島根学習センター所長、島根大学名誉教授）
12月12日（土）　14:00～15:30　和鋼博物館映像ホール

●「夏目漱石の世界」
講師　武田 信明　氏
（放送大学島根学習センター所長、島根大学名誉教授）
1月16日（土）　14:00～15:30
島根県立図書館 1 階集会室

◆入学説明会・履修相談会

松江市、出雲市、浜田市、益田市で、入学希望者や学生を対象に、入学説明会・履修相談会を開催しています。

8年度2学期入学生（実績）

（松江地区）6/21（日）、8/2（日）、8/30（日）　時間 10:00～、14:00～	14名
（出雲地区）8/23（日）　時間 13:00～	4名
（浜田地区）8/21（金）　時間 9:00～・（益田地区）8/23（日）　時間 14:00～	4名
	合計22名

9年度1学期入学生（予定）

（松江地区）12/26（土）、2/7（日）、2/28（日）　時間 10:00～、14:00～
（出雲地区）2/13（日）　時間 13:00～
（浜田地区）2/5（金）　時間 9:00～・（益田地区）2/4（木）　時間 14:00～

◆客員教員による学習相談

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について、毎月2回程度、客員教員による対面またはオンライン方式で学習相談を実施しています。

◆客員教員によるゼミ(学習会)

放送大学学生を対象に、島根学習センター客員教員によるゼミ(学習会)を開催しました。
客員の先生方が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数・双方向型の学習会です。
講義を聴講するだけでなく、教材をもとに質疑応答を交えながら学習を深めていきます。

【令和8年度第1学期】(実績)

ゼミの名称	講師名		
●自然から学ぶ:春から夏の身近な植物を観察しよう	大谷 修司	客員教授	7名
●建築の歴史:日本と西洋を中心に	千代章一郎	客員教授	3名
●小説を読む楽しみ―太宰治「ろまん燈籠」	武田 信明	客員教授	6名
●翻訳作品で学ぶ英語の言語と文化	田中 芳文	客員教授	5名
●実験・調査を通して知る心の仕組み	村瀬 俊樹	客員教授	7名
●ドイツ文学の作品を読む	山崎 泰孝	客員准教授	5名
			計33名

【令和8年度第2学期】(予定)

●自然から学ぶ:秋から冬の身近な植物を観察しよう	大谷 修司	客員教授
●建築の歴史:西洋の建築を中心に	千代章一郎	客員教授
●小説を読む楽しみ―大江健三郎	武田 信明	客員教授
●エド・マクベイン『キングの身代金』で学ぶ英語	田中 芳文	客員教授
●実験・調査を通して知る心の仕組み	村瀬 俊樹	客員教授
●ドイツ文学の作品を読む	山崎 泰孝	客員准教授

◆サークル活動

サークル名	活動	活動内容
古文書を読む会	原則毎月1回 (第3水曜日) 13:30～15:30	古文書を自分で読めた時の喜びや達成感は計り知れません。古文書の解説だけでなく、時代背景も学び、皆が理解するまでゆっくりと学びます。
だんだんサロン・表現の会	毎月1回 (主に第3木曜日)	以前続けてきた活動をリニューアルし、10月からサークル活動として行っています。表現活動を通して豊かなコミュニケーション能力を身につけることを目的としています。
学友会	随時	「勉強会」、「学生研修旅行(センターとの共催)」、「松江散策ツアー」など、学習に役立つことや学生間の交流を行っています。 また、学生に不要となった印刷教材の再利用(リユース)などの取り組みも行っています。

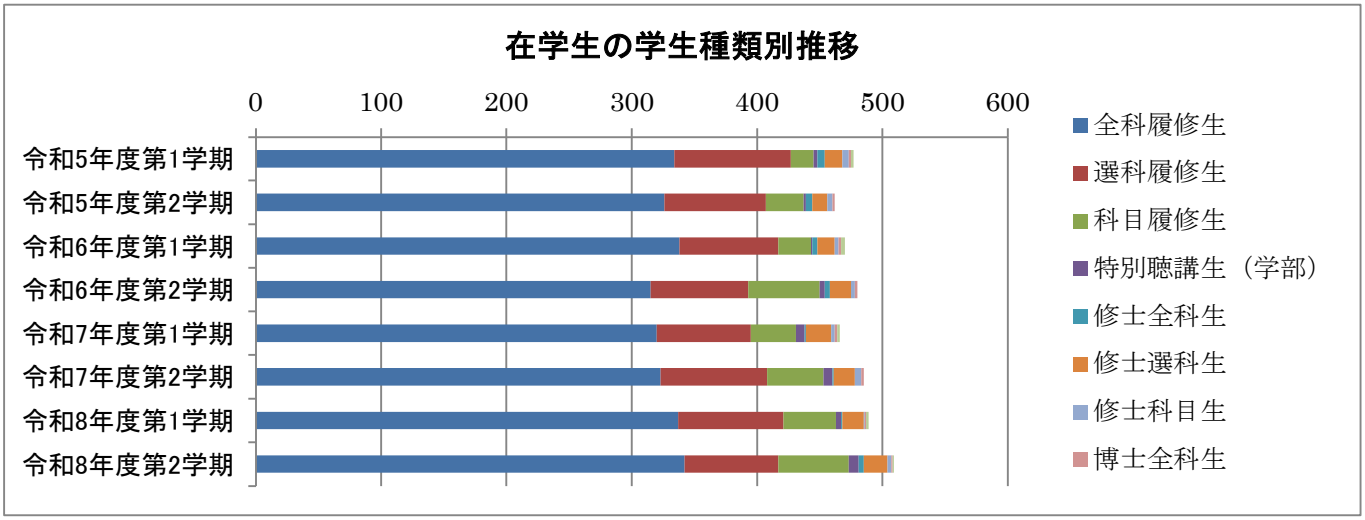
島根学習センター　令和8年度第2学期の学生現況

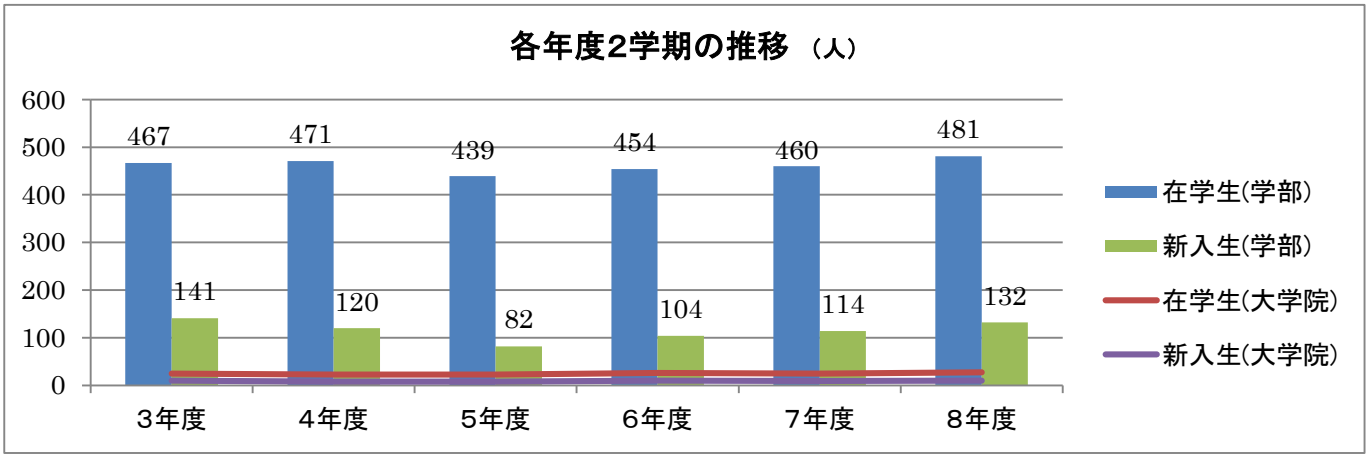
◆学　生　数　の　推　移

・2 学期の学生数は、教養学部では令和 7 年度と比べ 21 名増加し、大学院は 7 名増加した。
　合計で 509 人となり、令和 7 年度を上回った。
・新入生は令和 7 年度と比べ、教養学部が 18 名増加、大学院は同数であった。
・学生数合計では、15 歳以上の人口に対する学生数の比率は全国平均を上回った。
　（R7国勢調査の人口比 …… 島根 0.093%、全国 0.086%）

［単位：人］

		教養学部					大学院						合計	うち新入生	
		全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講生	小計	修士全科生	修士選科生	修士科目生	博士全科生	特別聴講生	小計		学部	大学院
R4年度	1 学期	335	91	33	0	459	4	16	4	2	1	27	486	142	15
	2 学期	327	94	50	0	471	4	15	2	2		23	494	120	8
R5年度	1 学期	334	93	18	3	448	6	14	5	2	2	29	477	113	18
	2 学期	326	81	30	2	439	5	12	4	2		23	462	82	8
R6年度	1 学期	338	79	26	1	444	4	14	3	2	3	26	470	120	16
	2 学期	315	78	57	4	454	4	17	3	2		26	480	104	10
R7年度	1 学期	320	75	36	7	438	1	20	3	2	2	28	466	132	19
	2 学期	323	85	45	7	460	1	17	5	2		25	485	114	9
R8年度	1 学期	337	84	42	4	467	4	17	1	1	2	25	492	132	17
	2 学期	342	75	56	8	481	4	19	3	1	1	28	509	132	10





◆履修科目の状況（令和8年度第2学期）

・教養学部全科履修生は、心理と教育コースの登録者が約38%と最も多く、社会と産業コース、生活と福祉コース、人間と
コースが多くなっている。また、科目別にみても、この2つのコースの科目がより上位となっている。

・大学院では、修士全科生自然環境科学プログラム他3つのプログラムに4人、博士全科生人間科学プログラムに1人が
している。

○全科履修生の登録状況

・教養学部全科履修生の登録コース

コース名	人数	割合
心理と教育コース	128	37.4%
生活と福祉コース	48	14.0%
人間と文化コース	46	13.5%
社会と産業コース	49	14.3%
自然と環境コース	32	9.4%
情報コース	39	11.4%
計	342	100.0%

・大学院修士全科生の登録プログラム

プログラム名	人数	割合
自然環境科学プログラ	1	25.0%
臨床心理学プログラム	1	25.0%
人文学プログラム	1	25.0%
情報学プログラム	1	25.0%
計	4	－

・大学院博士全科生の登録プログラム

プログラム名	人数	割合
人間科学プログラム	1	100.0%
計	1	－

○登録数上位の科目名（教養学部）

順位	科目名	登録数	所属コース等
1	心理学概論（’24）	21	心理と教育、生活と福祉、人間と文化、情報
2	教育・学校心理学（’20）	18	心理と教育、人間と文化、情報
3	より良い思考の技法（’23）	17	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、情報、自然と環境
4	今日のメンタルヘルス（’23）	16	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
5	発達心理学概論（’17）	15	心理と教育、生活と福祉、社会と産業
6	感情・人格心理学（’21）	14	心理と教育、生活と福祉
6	心理学実験3	14	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
6	発達障害の臨床心理学	14	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、人間と文化
6	問題解決の進め方（’25）	14	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、人間と文化、情報、自然と環境
10	疾病の成立と回復促進（’25）	13	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
10	心理カウンセリング序説（’21）	13	心理と教育、生活と福祉、社会と産業
10	知的障害教育総論（’25）	13	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
10	特別支援教育総論（’25）	13	心理と教育、生活と福祉
14	シン・ビートルズ de 英文法（’25）	12	心理と教育、社会と産業、人間と文化、自然と環境
14	ライフサイクルの心理臨床（’26）	12	心理と教育、社会と産業
14	社会学概論（’25）	12	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、人間と文化
14	食と健康（’24）	12	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、情報、自然と環境
14	心理と教育へのいざない（’24）	12	心理と教育、生活と福祉、情報、自然と環境
14	特別支援教育基礎論（’24）	12	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
20	災害を乗り越える防災基礎力入門（’26）	11	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、情報
20	社会・集団・家族心理学（’26）	11	心理と教育、生活と福祉、情報
20	睡眠と健康（’25）	11	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
23	韓国語Ⅰ（’25）	10	心理と教育、生活と福祉、人間と文化、情報
23	肢体不自由児の教育（’26）	10	心理と教育
23	疾病の回復を促進する薬（’25）	10	心理と教育、生活と福祉、自然と環境
23	精神疾患とその治療（’26）	10	心理と教育、生活と福祉、人間と文化

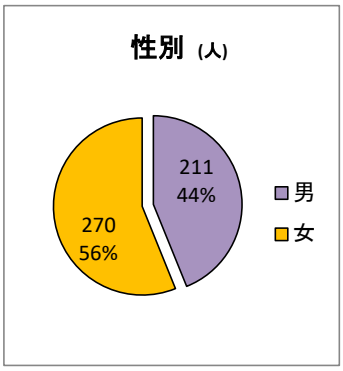
○登録数上位の科目名（大学院）

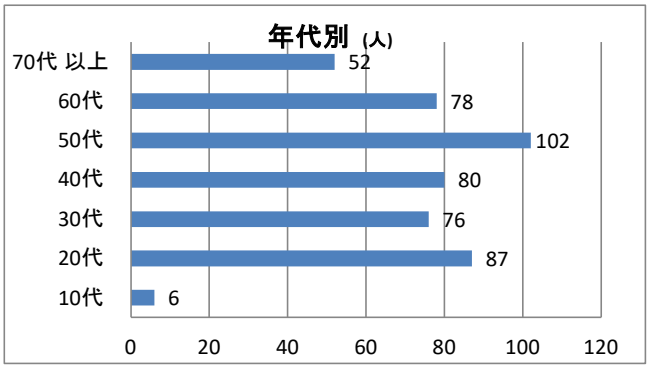
番号	科目名	登録数	所属プログラム
1	学校臨床心理学特論（’21）	3	所属なし
1	精神医学特論（’22）	3	情報学
1	発達心理学特論（’21）	3	所属なし
4	教育心理学特論（’24）	2	〃
4	社会心理学特論（’25）	2	〃
4	心理・教育統計法特論（’21）	2	〃
4	生態学における情報リテラシー（’23）	2	〃
4	文化人類学の最前線（’21）	2	〃
4	保健医療心理学特論（’22）	2	〃

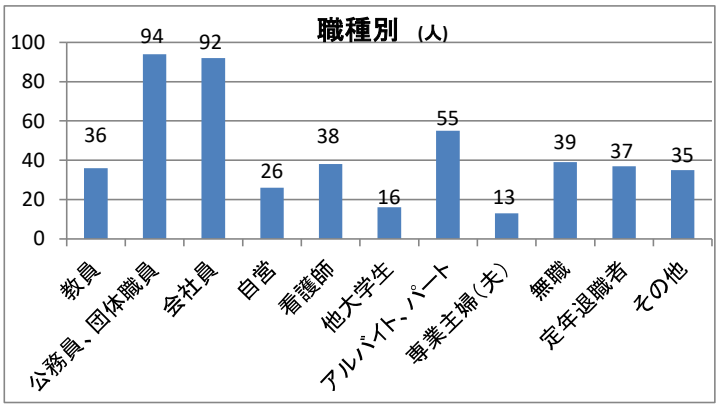
教養学部	481人
大 学 院	28人
合　　計	509人

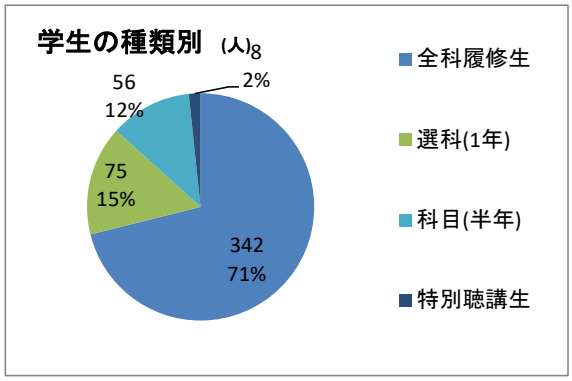
◆教養学部 在学生の状況（令和8年度第2学期）

・性別では女性が約56%、年代別では10代から50代までの現役世代が約73%。
・職種別では、公務員・団体職員がもっとも多い。
・次いで多いのが、会社員。自営を合わせた民間企業の方が全体の約25%。
・また定年退職者も多く、生涯学習に向けた学ぶ意欲のある60代以上の方が約27%在籍。
・学生の種類別では、全科履修生が約71%、次いで選科履修生が約15%。









◆教養学部 新入生の状況（令和8年度第2学期）

・職種別では、公務員、団体職員が最も多く、次いで、会社員が多い。
・学生の種類別では、全科履修生が29%、選科履修生が23%、科目履修生が42%となっている。
・年代別では、50代が最も多く、次いで20代が多い。各年代から入学している。

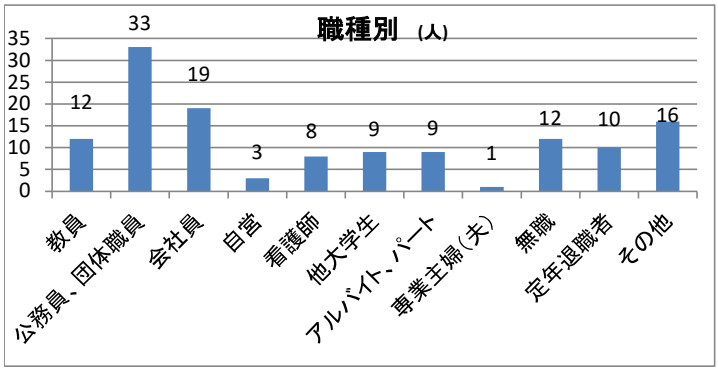
入学種別	人数
一般入学	100
再入学	6
編入学	8
学士入学	10
特別聴講生	8
計	132

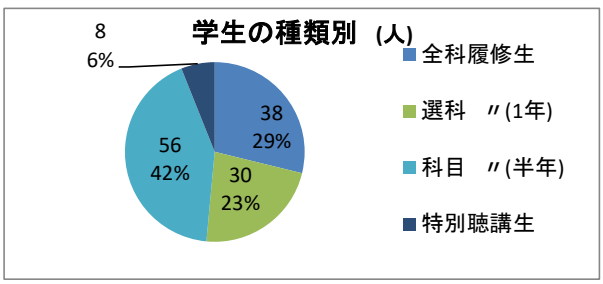
職種別	人数
教員	12
公務員、団体職員	33
会社員	19
自営	3
看護師	8
他大学生	9
アルバイト、パート	9
専業主婦(夫)	1
無職	12
定年退職者	10
その他	16
計	132

学生の種類別	人数
全科履修生	38
選科　〃(1年)	30
科目　〃(半年)	56
特別聴講生	8
計	132

性　別	人数
男	53
女	79
計	132

年代別	人数
10代	4
20代	29
30代	20
40代	16
50代	31
60代	22
70代 以上	10
計	132



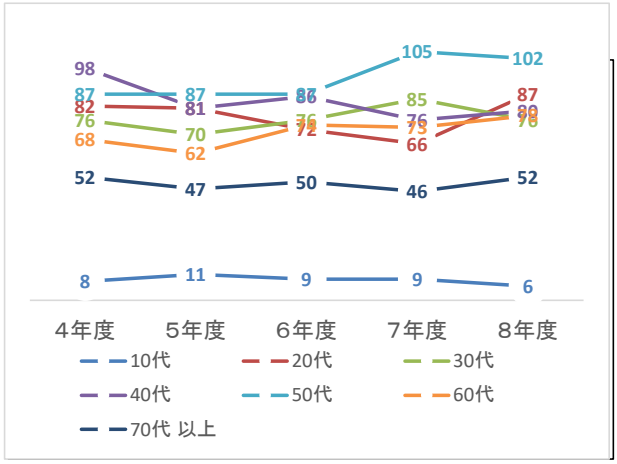


◆教養学部在学生の年代別、職業別推移（過去5年間の第2学期の数値）

●年代別
・前年比較では20代、40代、60代以上が増加。

[単位：人]

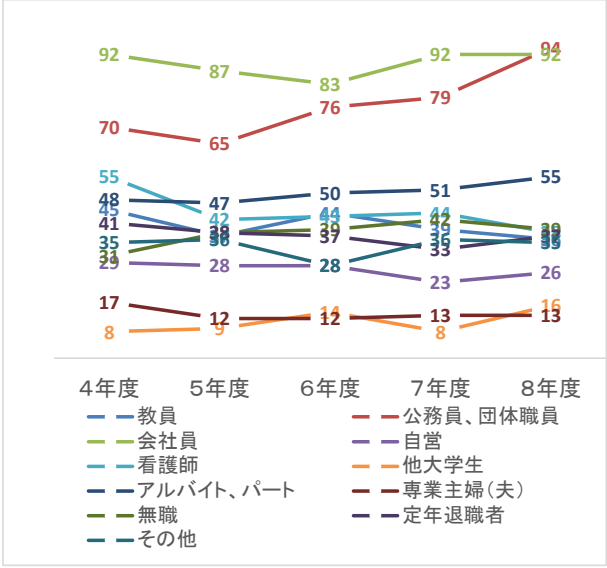
	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
10代	8	11	9	9	6
20代	82	81	72	66	87
30代	76	70	76	85	76
40代	98	81	86	76	80
50代	87	87	87	105	102
60代	68	62	74	73	78
70代 以上	52	47	50	46	52
計	471	439	454	460	481



●職業別
・前年比較では、教員、看護師、無職、その他は減少。
・公務員、団体職員が大きく増加。

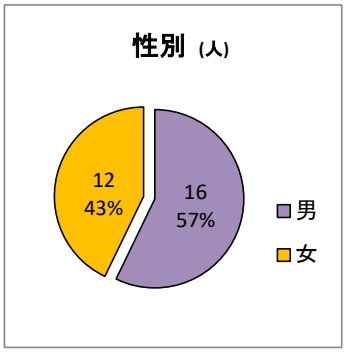
[単位：人]

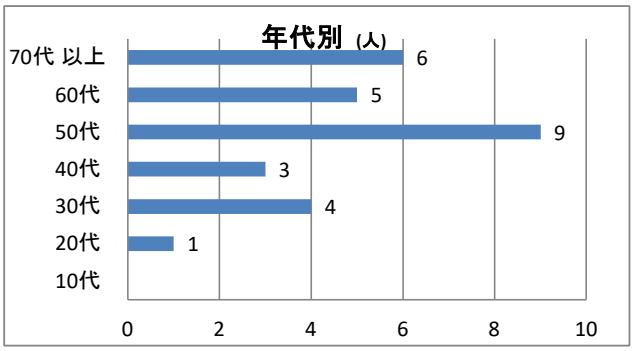
	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
教員	45	37	44	39	36
公務員、団体職員	70	65	76	79	94
会社員	92	87	83	92	92
自営	29	28	28	23	26
看護師	55	42	43	44	38
他大学生	8	9	14	8	16
アルバイト、パート	48	47	50	51	55
専業主婦（夫）	17	12	12	13	13
無職	31	38	39	42	39
定年退職者	41	38	37	33	37
その他	35	36	28	36	35
計	471	439	454	460	481

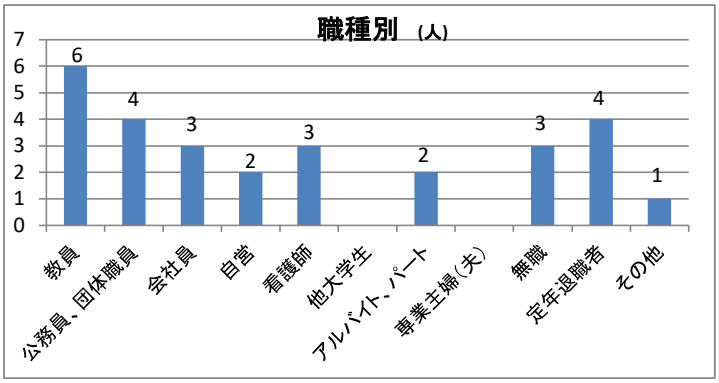


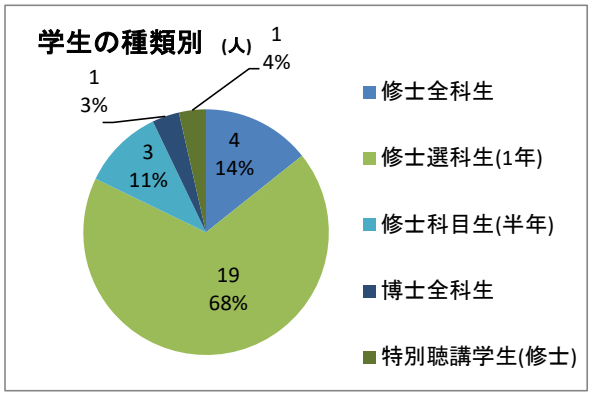
◆大学院 在学生の状況（令和8年度第2学期）

・性別では男性が約57%、年代別では30代から50代までの現役世代の方が約57%。
・職業別では教員が最も多く、次いで公務員、団体職員、定年退職者が多い。
・学生の種類別では修士選科生が68%、全科生は修士4名、博士1名。









◆教養学部卒業生の推移

[単位:人]

※平成 21 年度、平成 28 年度にカリキュラムの見直しが行われ、教養学部の専攻・コース、大学院のプログラムについても再構築された。

<旧　専　攻>

		生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解	合　計
平成 11～27 年度		118	108	30	20	31	14	321
平成 28 年度	第 1 学期	0	0	0	0	0	0	0
	第 2 学期	1	0	0	0	0	0	1
平成 29 年度以降		0	0	0	0	0	0	0
合　計		119	108	30	20	31	14	322

<新 コ ー ス>

		生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境	情　報	合　計
平成 21～令和 3 年度		110	139	48	52	17	18	384
令和 4 年度	第 1 学期	4	4	3	1	3	2	17
	第 2 学期	5	8	1	4	1	0	19
令和 5 年度	第 1 学期	6	5	3	1	0	1	16
	第 2 学期	7	11	3	0	1	3	25
令和 6 年度	第 1 学期	4	9	2	3	1	0	19
	第 2 学期	3	7	3	3	3	1	20
令和 7 年度	第 1 学期	3	0	2	2	1	0	8
	第 2 学期	3	2	3	1	1	2	12
令和 8 年度	第 1 学期	5	5	2	3	2	1	18
	第 2 学期							
合　計		150	190	70	70	30	28	538

◆大学院修了生の推移

<旧 プ ロ グ ラ ム>

[単位:人]

	総合文化	政策経営	教育開発	臨床心理	合　計	
平成 15～24 年度	10	4	1	1	16	

<新 プ ロ グ ラ ム>

	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	人文	情報	自然環境科学	合　計
平成 22～令和2年度	3	7	2	3	2	1	0	2	20
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和6年度	0	0	0	1	0	2	0	0	3
令和7年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和8年度									
合　計	3	8	2	4	2	3	0	2	24

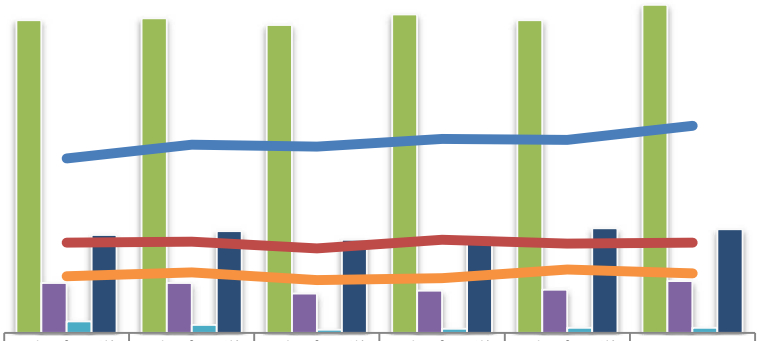
令和8年度第2学期 市町村別在籍者数

［単位：人］

市町村名	学部				大学院					計	備考（県内住所学生数）
	全科	選科	科目	特聴	全科	選科	科目	博士	特聴		
松江市	128	35	33	7	4	8		1		216	218
安来市	13	3	1			1				18	18
出雲市	70	11	5			6	2			94	95
雲南市	5	1	2							8	8
仁多郡奥出雲町	5									5	5
飯石郡飯南町	1									1	2
東部　計	**222**	**50**	**41**	**7**	**4**	**15**	**2**	**1**	**0**	**342**	**346**
大田市	9	4					1			14	16
江津市	4	1	2							7	7
浜田市	12	6	4							22	28
益田市	6	3								9	17
邑智郡美郷町											
邑智郡川本町											
邑智郡邑南町	1									1	4
鹿足郡津和野町	1									1	1
鹿足郡吉賀町											3
西部　計	**33**	**14**	**6**	**0**	**0**	**0**	**1**	**0**	**0**	**54**	**76**
隠岐郡隠岐の島町	1	1	1							3	3
隠岐郡西ノ島町		1								1	1
隠岐郡海士町											
隠岐郡知夫村	1									1	1
隠岐　計	**2**	**2**	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**5**	**5**
県内　小　計	**257**	**66**	**48**	**7**	**4**	**15**	**3**	**1**	**0**	**401**	**427**
米子市	47	5	7			3				62	
境港市	9	2	1							12	
倉吉市	1	1		1						3	
鳥取市	1									1	
西伯郡	11					1				12	
日野郡	2									2	
（鳥取県　計）	**(71)**	**(8)**	**(8)**	**(1)**	**(0)**	**(4)**	**(0)**	**(0)**	**(0)**	**(92)**	
岡山県	2									2	
広島県	2								1	3	
香川県	2									2	
北海道	1									1	
青森県		1								1	
東京都	3									3	
神奈川県	2									2	
愛知県	1									1	
大阪府	1									1	
県外　小　計	**85**	**9**	**8**	**1**	**0**	**4**	**0**	**0**	**1**	**108**	
総計	**342**	**75**	**56**	**8**	**4**	**19**	**3**	**1**	**1**	**509**	



地域別の在籍者数推移（人）



	3年度2学期	4年度2学期	5年度2学期	6年度2学期	7年度2学期	8年度2学期
東部計	326	328	321	332	326	342
西部計	52	52	41	44	45	54
隠岐郡計	12	8	3	4	5	5
県外計	102	106	97	101	109	108
松江市	182	196	194	202	201	216
出雲市	94	95	88	97	93	94
米子市	59	63	55	57	66	62

・地域別の構成比は、県東部 67%、県外 21%、西部 11%、隠岐 1%
・前年と比較して、県東部、県西部が増加し、県外は減少した。

（R8/R7……松江 105%, 出雲 101%, 米子 94%）

【島根学習センターの現況】



〇体　制　　所長
　　客員教員　６名
　　事務局　　事務長以下６名

〇施　設　（スティックビル内）
　　３階　第１講義室
　　４階　第２講義室、図書・視聴室、客員教員室、談話室、事務室

〇西部コーナー（再視聴施設）
　浜田コーナー　浜田市野原町 1826-1
　　いわみーる３F　県立西部社会教育研修センター内
　益田コーナー　益田市常盤町 8-6　　益田市立図書館内

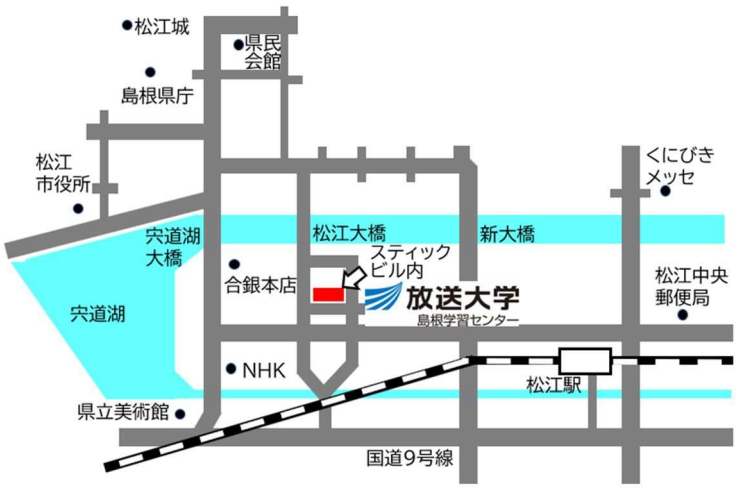


浜田コーナー（いわみーる内）



益田コーナー（益田市立図書館内）

〇主な事業・活動
- 面接授業の開設
- 所長、客員教員による学習相談
- 公開講演会の開催
- ゼミの開催
- サークル活動、同窓会活動
- 学位記授与式、入学者の集いの開催
- 卒業論文発表会の開催
- 在学生の履修相談、入学説明会





放送大学 島根学習センター

〒690-0061 島根県松江市白潟本町４３
スティックビル４階
TEL　0852(28)5500
FAX　0852(28)1800